



生きる上での基本となる「食育」を子どもたちに伝える

# 「食育を考え、実践する」 夏休み食育スクールを開催

本年度1回目の「夏休み食育スクール」が8月6日、文化会館で開催された。

14人の児童が参加。協力し合い調理し、おいしく食べることで、食のありがたさや自然の恩恵への感謝を学んだ。

## 食

推協(川根本町健康づくり  
食生活推進協議会・田森朗  
子会長)主催の「夏休み食育  
スクール」が8月6日、文化会館で開  
催されました。夏休み中の小学生に、  
自ら調理することで食べ物の大切さ  
や調理の楽しさを学んでもらおうと  
毎年、文化会館と生活改善センター  
の2会場で企画しています。

今回のメニューは手打ちうどん、  
夏野菜の天ぷら、フルーツたっぷり  
のキラキラゼリーの3品。5人の  
本川根支部会員の手ほどきで、中力  
粉に塩水を混ぜながら力を込めて混  
ぜ、おいしくなれと願いながら足  
で踏み、コシのあるうどんを完成さ  
せました。児童らは食推協会員に「粉  
はどのくらい入れますか?」「塩水の  
分量は?」など、熱心に質問をしてい  
ました。

本川根支部の山本秩子さん(上岸)  
は「食の大切さを子どもたちに料理  
を作り食べるといふ、いわば当たり  
前の喜びから伝えていきたい。生き  
る上での基本である食育を将来のた  
めに役立ててもらえたら」と食育ス  
クールの意義を話してくれました。

参加した岬下芽生さん(田代)は  
「そばはおじいちゃんが教えてくれ  
たけど、うどんは初めて」と話し、佐  
野岳登くん(奥泉)は「ちよっとうどん  
が硬かったけど、自分で作った分  
おいしかった」と満足そうに話しま  
した。

手打ちうどん  
夏野菜の天ぷら  
キラキラゼリー





【3年後の五輪へ】

ユニバーシアード競技大会

こんにちは

おおむらあすみ  
大村朱澄

です!

vol.

10

# 世界の大学生に挑んで



#95 WK1 500M F			RESULTS
1	LITVINCHUK M.	BLR	1:57.055
2	DZIENISZEWSKA	POL	1:58.094
3	STAROVIC M.	SRB	1:58.659
4	SOBETOVA V.	RUS	1:59.543
5	KOZISKOVA A.	CZE	2:02.204
6	OHMURA A.	JPN	2:04.059
7	VERGUTZ A.	BRA	2:04.235
8	KISZLI V.	HUN	2:05.251
9	GULUARTE LOP.	MEX	2:09.397



**7**月10日から18日にかけてユニバーシアード出場のため、ロシアのカザンに行ってきました。この大会はオリンピックやアジア大会のように、JOC（日本オリンピック委員会）派遣の大会で、世界の大学生が集まる世界大学生競技会です。大学に在籍していれば出場する事ができ、年齢制限は28歳までとなっています。カヌースプリントは十数年ぶりの開催となりました。私は500メートルシングルに出場しました。

**結**果は6位でした。同年代と獲得を狙っていましたが、メダンスも十分にあると感じていただけに、この結果には悔しさが残りました。思っていたよりも世界選手権やオリンピックに出場している選手が出場していましたが、年齢としては同年代です。勝たなければならぬレースだと思っていました。

**さ**らにJOC派遣の大会であることから、他競技も同じように開催され、国からのサポート、注目もあるだけに、自身、結果とメダルを求めています。国内外にカヌースプリント競技を周知するチャンスでもあったのでその点でも悔し

かったです。しかし、収穫もありました。出発前の石川県での国内強化合宿では調子が良く、試合へのコンディションも上向きでした。いい状態であっても現地に着いてからの問題点・修正点にどう対応するか、とても勉強になりましたし、今後に活かせる試合となりました。

**も**う少し上位で戦いたかった。その差は実力や自身の理解度、勝負強さなどを上げることと縮めることができるかと実感できませんでした。ただ世界大会において決勝レースを経験することは大きな経験となるので、今回ユニバーシアードで学んできたことを次の世界選手権、そして今後に繋げていきたいと思えます。

**「後輩のがんばりにも気を配る」**  
大分県豊後高田市真玉力カヌー場で開催された全国高校総体ですプリントカヤックシングル200メートルで石川愛理さん（千頭東）が5位入賞、ペア200メートルで石川愛理さん・望月佑季奈さん（大間）ペアが8位入賞したことに触れ「後輩の頑張りはものすごくうれしい。川高カヌー部の頑張りと輝きを町民の皆さんに広めていけるよう、自分も頑張りたい」と喜んでいましたよ。